

【グループ目標】

5領域 (1)健康・生活 (2)運動・感覚 (3)人間関係・社会性 (4)言語・コミュニケーション (5)認知・行動

- ① 安心して楽しく HIKARIE に通うことができる。(1)(3)
- ② 小集団の中で様々な経験を積み重ねる。(3)(4)
- ③ 「できた」を増やし、自信をもつことができる。(2)(5)

【目標の具現化】

- ① 家族と離れたコミュニティの中で安心して過ごせる場所になってほしい。保護者とその都度連携をし、登所することを楽しみにできるようにしていく。インクルージョンの視点から、保育園等地域との交流を取り入れていく。
- ② 活動の中で言葉の意味や物の使い方、ルールを理解し、遊びの幅を広げ、沢山の経験を積み重ねていってほしい。場を共有することから、徐々に段階を上げ、ルールを理解したり、友達や指導員の存在を意識したりすることができるように、集団での活動を意図的に設定する。
- ③ 成功体験を積むことで、意欲的に活動に取り組んだり、新しいことに挑戦したりしてほしい。できるようになったことに対して褒め、一緒に喜ぶことで「できた」という達成感を感じられるようにしていく。

【活動日課・活動内容】

平日	学校休業日	長期休業日
9:30～ 9:45 はじめの会 9:45～10:30 活動① 10:30～11:30 活動② 11:30～13:00 (食事指導・歯磨き指導・ トイレトレーニング) 13:00～13:45 活動③ 13:45～14:00 おわりの会	9:30～ 9:45 はじめの会 9:45～10:45 活動① 10:45～11:45 活動② 11:45～12:15 (トイレ レーニング) 12:15～12:30 おわりの会	・年長の子を中心に放 課後等デイサービスの 友達と一緒に活動する 機会を設定することで 活動の幅を拡げてい く。
例)音楽療法、運動あそび、食事指導、身辺自立、読み聞かせ、 創作活動、手先指先訓練等		

【指導員の評価の観点】

- 安心して過ごせる場所になるように子どもの些細な変化や気づいたことを家庭と共有することができたか。
- 集団を意識した活動内容を設定し、教材や提示の仕方等工夫することができたか。
- 個にあったねらいを設定し、「できた」という達成感を感じられるように活動内容を設定、支援することができたか。